

哺乳用 ドッグミルクの与え方

~How to feed milk~

1



哺乳前にお湯で濡らしたティッシュペーパー等を使用してやさしく局部を刺激し、排尿排便を促してください。

2



乳首はその都度破れていない事を確認し、少しでも破れていたら交換してください。幼犬に乳歯がはえてきましたら、食器を使用して哺乳するようにしてください。哺乳器の乳首を噛み切り、飲み込んでしまう場合があります。

3



誤った体位で飲ませたり、急いで飲ませたりすると気管に入る恐れがあります。お腹を下にした状態でゆっくり飲ませてください。

4



哺乳後は幼犬の口の周りを柔らかい布等で拭いて清潔にしてください。また、背中を下から上に軽くさすって空気をはかせます。

5



哺乳器は煮沸するか食器用洗剤等を用いて消毒してください。

6



幼犬がミルクを飲まない場合、直腸温を測ってください。35℃以下の場合にはミルクを飲もうとしない事があります。直ちに保温をし、動物病院で受診する事をお勧めします。

7



幼犬健康管理のポイントは毎日体重を量る事です。体重の変化をいつも確認してください。また、生後数週間は子犬の体温低下を避ける為、周囲を適温に保つようにしてください。

8

こんな時には
哺乳用ドッグミルク

- ・母犬に代わって幼犬を育てる時 (母犬の病気、嫌授乳、乳腺炎、陥没乳頭、帝王切開等の時)
- ・母乳が足りない時に
- ・幼犬の健康維持に
- ・離乳食の材料として
- ・妊娠中や出産時の母犬の栄養補給に
- ・愛犬の健やかな成長、成犬のサポートに
- ・健康で輝く皮膚や被毛を守る為に